

東京・春・音楽祭

—東京のオペラの森 2016—
SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2016

東京
春祭
TOKYO OPERA NOMORI

ウェールズ弦楽四重奏団 ～アレクサンダー・ロマノフスキーを迎えて

Verus String Quartet

- With Alexander Romanovsky

Mozart : String Quartet No.2 in D major K.155 Debussy : String Quartet in G minor op.10 Dvořák : Piano Quintet No.2 in A major op.81

モーツァルト:弦楽四重奏曲 第2番 ニ長調 K.155
ドビュッシー:弦楽四重奏曲 ト短調 op.10
ドヴォルザーク:ピアノ五重奏曲 第2番 イ長調 op.81

ウェールズ弦楽四重奏団 Verus String Quartet

ヴァイオリン:崎谷直人 Violin:Naoto Sakiya ヴァイオリン:三原久遠 Violin:Hisao Mihara
ヴィオラ:横溝耕一 Viola:Ko-ichi Yokomizo チェロ:富岡廉太郎 Cello:Rentaro Tomioka
ピアノ:アレクサンダー・ロマノフスキー Piano:Alexander Romanovsky

4/8 19:00
[金]

東京文化会館 小ホール

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

S¥4,600 A¥3,100 U-25¥1,500 (税込) ※U-25は2月12日[金] 12:00より発売[公式サイトのみで取扱い]

主催:東京・春・音楽祭実行委員会 助成:公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

April 8 [Fri.] at 19:00

ウェールズ弦楽四重奏団 ~アレクサンダー・ロマノフスキーを迎えて

Verus String Quartet - With Alexander Romanovsky

東京クワルテット以来38年ぶりの入賞となったミュンヘン国際音楽コンクールから8年、欧州留学や様々な経験を経て、満を持して挑む結成10年記念公演。
ラファニノフの手を持つピアニスト、ロマノフスキーを迎えてお届けします。

いまから10年前、原田幸一郎と東京クワルテットによる桐朋学園のセミナーに参加した学生たちが結成したのが、ウェールズ弦楽四重奏団である。難関・ミュンヘン国際音楽コンクール入賞後、ハーゲン四重奏団のライナー・シュミットから音程の捕まえ方やヴィブラートの入れ方、ボウイング技術を伝授された彼らは、ハーモニーを重視し透明感のある流れを紡ぐようになった。感度のよいサウンド、見通しのよい音楽作りは、すぐに「あ、ウェールズだ」と分かるほどに特徴的で、カルテットの新時代を予感させる。帰国後は各メンバーが在京オケの中核ポジションで活躍しており、多忙なスケジュールの調整など苦労も並みならぬものがあるはずだが、ラテン語で「真正、誠実」を表す団体名の通り、着実な歩みを重ねているのが頼もしい。

今回は結成10年という節目の公演で、彼らが築いてきたもののエッセンスが示されるだろう。幕開けのモーツァルト「弦楽四重奏第二番ニ長調」は作曲家のイタリア旅行の際に書かれた、いわゆる「ミラノ四重奏」の一曲で10分にも満たないが、打てば響く「ウェールズの音」がダイレクトに聴こえてくるはずだから楽しみにしてほしい。続いてドビュッシーの四重奏。こちらも彼らが得意とする演目である。

さて、この日のもう一つのお楽しみがアレクサンダー・ロマノフスキーを招いてのドヴォルザーク「ピアノ五重奏 イ長調」だ。息の乱れを感じさせないスケールの大きな音楽を作るロマノフスキー。近年はコンチェルトにリサイタルにと、日本でもすっかり存在感を増してきた。今、まさに旬のアーティストたちが繰り広げる宴、面白くないわけがない。そうそう、貴公子然とした風貌のロマノフスキーだが、若いウェールズの4人はこの点でも負けていない。女性ファンはとりわけ必聴の公演だ。

江藤光紀

(音楽評論家、筑波大学准教授)

ウェールズ弦楽四重奏団 Verus String Quartet

桐朋学園の学生により2006年に結成。軽井沢八月祭、宮崎国際音楽祭、プロジェクトQ、JTが育てるアンサンブルシリーズ他、国内の多数の演奏会、音楽祭に出演。2008年ミュンヘンARD国際音楽コンクールで第3位、日本人の団体として東京クワルテット以来38年ぶりの入賞を果たす。10年春より拠点をスイス・バーゼルに移し、バーゼル音楽院にてライナー・シュミット(ハーゲン四重奏団)のもとで研鑽を積む。南仏ボニユー音楽祭、独シュヴェツィンゲン音楽祭、独ボイゲン城でのコンサート等に出演。11年バーゼル・オーケストラ協会コンクールでエクゼクティブ賞。第7回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。12年6月バーゼル音楽院を修了し、翌年2月より日本を拠点に活動。15年夏、フォンテックよりデビューCDをリリース。

崎谷直人 (ヴァイオリン) Naoto Sakiya (Violin)

ケルン音楽大学、パリ市立音楽院、桐朋学園ソリスト・ディプロマコース、バーゼル音楽院で学ぶ。ノボシビルスク国際コンクール第1位、メニューイン国際コンクール第3位等。ソロやゲストコンサートマスターとして活躍。現在、神奈川フィルハーモニー管弦楽団第1コンサートマスター。



三原久遠 (ヴァイオリン) Hisao Mihara (Violin)

桐朋学園大学、バーゼル音楽院で学ぶ。プロジェクトQ、小澤征爾音楽塾、サイトウ・キネン室内楽勉強会に参加。イヴリー・ギトリス、コリヤ・ブラッハー、ダニエル・ゲーデのマスタークラスを受講。2009年よりウェールズ弦楽四重奏団のメンバー。東京都交響楽団団員。



横溝耕一 (ヴィオラ) Ko-ichi Yokomizo (Viola)

桐朋学園大学を卒業。宮崎国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本等に出演。室内楽を徳永二男、毛利伯郎、原田幸一郎、東京クワルテットに師事。現在NHK交響楽団ヴァイオリン奏者。ウェールズ弦楽四重奏団で設立時から2009年まで活動し、13年に復帰を果たす。



富岡廉太郎 (チェロ) Rentaro Tomioka (Cello)

桐朋学園大学を経て、バーゼル音楽院を修了。オーケストラへの客演首席奏者等の活動を始めとし、多数のコンサート、音楽祭に出演。ウェールズ弦楽四重奏団には創設時から参加。2014年6月より東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の客員首席奏者。



アレクサンダー・ロマノフスキー (ピアノ) Alexander Romanovsky (Piano)

ウクライナ生まれ。ロンドンの王立音楽大学でアレクセイ・エフに師事。1997年イタリアに居を移し、2001年プゾーニ国際コンクール優勝。ゲルギエフ、プレートニョフ、N響、読響、東響等と共演。モスクワの「若い音楽家のためのクライネフ国際ピアノ・コンクール」芸術監督。



東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2016-

3.16 Wed. - 4.17 Sun.

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う——
明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1か月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワグナー・シリーズ」や、国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約130公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭 - 東京のオペラの森2016 -」が東京・上野の春を美しく彩ります。

チケットのお申込み

東京・春・音楽祭チケットサービス

お電話でのお申込み

03-3322-9966

オペレーター対応 [営業時間 10:00-18:00 土日祝・休]

オンライン <http://www.tokyo-harusai.com/>

(座席選択可・登録無料)

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!

チケットレスで
ご入場
チケットレスQ

あれもこれも
一度に予約
お買い得! 物カゴ

3人そろって
お得!
トリオ・チケット

25歳以下の方
限定
U25
2月12日(金)
12:00発売

公式サイト内オンライン・チケットサービス
限定で、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や座席および、取扱チケット枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

その他プレイガイド

- 東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650(オペレーター)
- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999(音声自動応答)⑤597-881
- ローソン・チケット <http://l-tike.com/harusai/>
0570-084-003(音声自動応答)①31412
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>

公演に関するお問合せ
東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497



※車椅子席、団体のご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※掲載の曲目は、当日の演奏順と異なる可能性があります。※掲載の情報は2016年1月18日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。